

天塩川ものがたり 第10回「幌加内には1年に2度雪が降る・幌加内町」

お話：幌加内町そば活性化協議会 相談役 小林四郎さん

放送日：平成23年8月10日(水) 11:30～30分

第10回目天塩川ものがたりは、幌加内町にお邪魔しました。伺ったのは7月下旬ころでしたが、この時期はそばの花が満開で、道路の両側に広がる真っ白なそば畑の中を、窓を開けて走ると、なんとも言えない里の空気とそばの香りが漂い、それはそれは癒しと安らぎの空間でした。この夏の時期に咲くそばの花畑を見て、地元の高校生は「幌加内には1年に2度雪が降る」といって地元の祭りで喝采を浴びたとか。稲作の減反の歴史から、まちの人々が頭を悩ませながらはじめたそば作りですが、いまでは毎年9月の新そば祭りに全国から3万人以上の人を訪れるほどの日本一のそば産地となっています。今回は、そば作りの難しさや、楽しさ、幌加内の自然環境と、「そば」でまちづくりをしようと励む人々の姿を追いました。

一面のそば畑。どこまでも続いていました→



↑花から出る蜜でキラキラ輝いています。



そばは他家受粉作物で、花粉は蜜蜂などによって運ばれ受粉されることから、幌加内には養蜂家も10件ほどあるそうです。受粉の状態は毎年非常に不安定であることから、「そばは咽に入ってみねば知れぬ」というように、昆虫もそば作りに大事な役割を果たしているそうです。また、そばの大敵は水分。カラカラの大地でこそおいしいそばができるとか。↓



←そばによるまちづくりにご尽力されるそばの達人小林さんは「自分自らが動いて他を動かす」ということをモットーにまちづくりや人づくり、教育、研究などパワフルに取り組んでいらっしゃいます。すごい！温かく丁寧に教えて頂きありがとうございます！

幌加内町そば祭り実行委員会

◆お問い合わせ◆〒074-0411

北海道雨竜郡幌加内町字幌加内

JAきたそらち幌加内支所内2F

◆電話/FAX◆

0165-35-2021/0165-35-2852

※今年度新そば祭りは2011年9月
3～4日開催です。